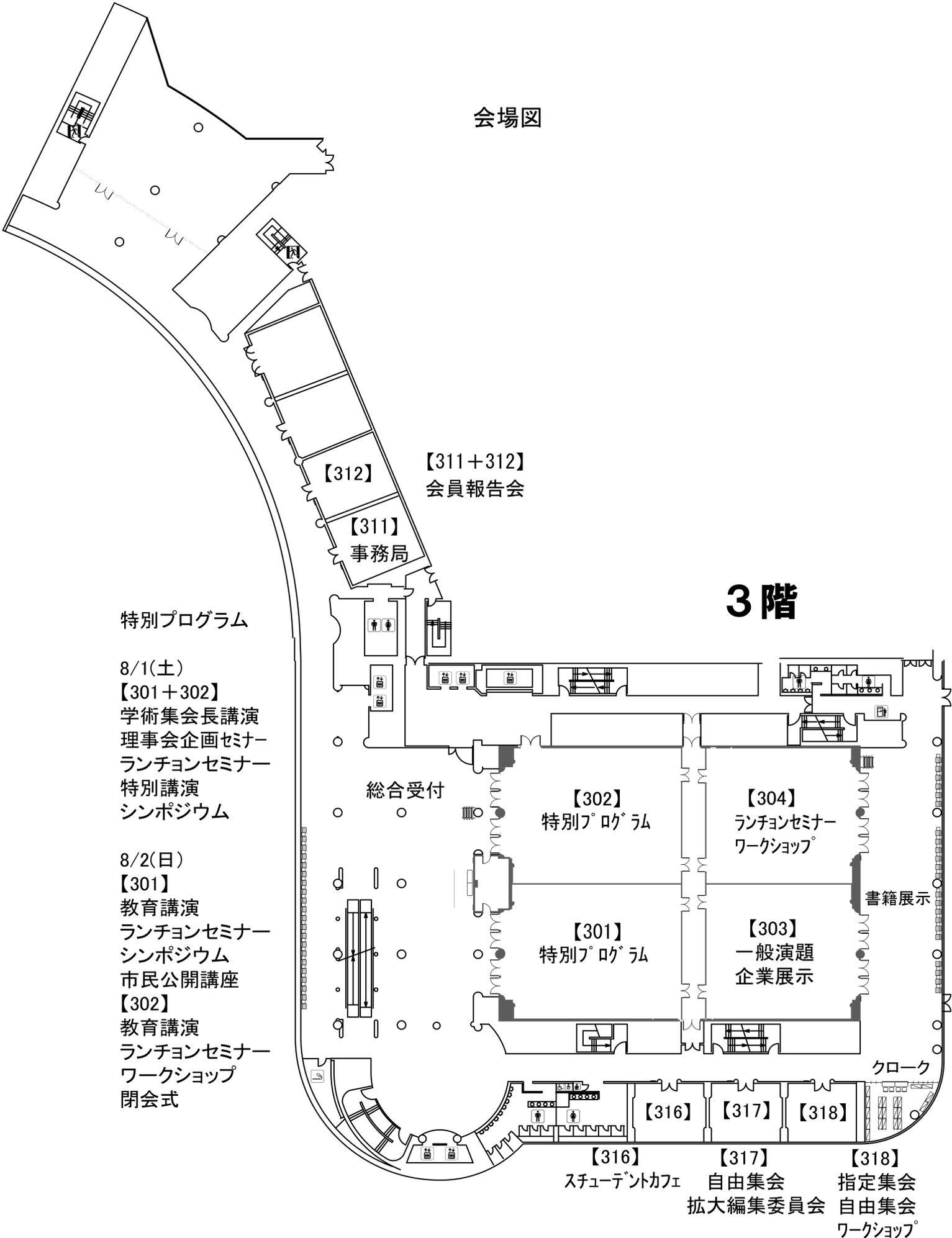


会場図



3階

特別プログラム

8/1(土)
【301+302】
 学術集会長講演
 理事会企画セミナー
 ランチョンセミナー
 特別講演
 シンポジウム

8/2(日)
【301】
 教育講演
 ランチョンセミナー
 シンポジウム
 市民公開講座
【302】
 教育講演
 ランチョンセミナー
 ワークショップ
 閉会式

【316】 スチューデントカフェ
【317】 自由集会
 拡大編集委員会
【318】 指定集会
 自由集会
 ワークショップ

特別プログラム

8月1日(土)

学術集会長講演 9:40~10:20 301・302

健康長寿社会に向けた地域看護学のグランドチャレンジ

演者 田高 悦子 横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野教授
座長 金川 克子 NPO 法人いしかわ在宅支援ねっと理事長, 名誉会員

理事会企画セミナー 10:30~11:30 301・302

医療介護総合確保推進法後の保健医療福祉：地域看護領域へのインパクト

演者 迫井 正深 厚生労働省老人保健局老人保健課長
座長 佐伯 和子 北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野教授

わが国における保健医療福祉提供体制の改革の背景と医療介護総合確保推進法の趣旨を踏まえ、今後の地域包括ケアシステムのあり方等について課題と展望を考える。

特別講演 13:00~14:00 301・302

健康長寿社会に向けた地域ケア政策と人材育成における展望と課題

演者 大森 彌 東京大学名誉教授, NPO 法人地域ケア政策ネットワーク代表理事
座長 田高 悦子 横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野教授

人口減少と少子・高齢化における持続可能な地域社会の構築と人材育成の課題を踏まえるとともに、地域における自助・互助・共助・公助の最適システム化について考える。

シンポジウム I 14:10~15:40 301・302

人口減少社会における新しい地域づくり ～新しい公共の創出と協働～

演者 秋山 正子 株式会社ケアズ 白十字訪問看護ステーション統括所長・暮らしの保健室室長
杉山 昇 NPO 法人都市住宅とまちづくり研究会理事長
岸 恵美子 東邦大学看護学部地域看護学研究室教授

座長 河野 あゆみ 大阪市立大学大学院看護学研究科在宅看護学教授
田口(袴田)理恵 共立女子大学看護学部地域・在宅看護学教授

多様な主体が共助の精神で公共的な財・サービスを提供する「新しい公共」による地域づくりの活動実践から、地域看護の新たな可能性を考える。

ワークショップ I 15:10~16:40 304

科学としての地域看護学 ～質的研究について考える～

演者 高木 廣文 東邦大学看護学部国際保健看護学研究室教授
座長 尾崎 章子 東北大学大学院医学研究科老年・在宅看護学分野教授

質的研究の科学性という、よく提起される疑問について、構造主義科学論の立場から、量的か質的かを問わず科学的な研究が成立するための哲学的基盤について考える。

共催ランチョンセミナー（先着順定員制で事前申込優先とさせていただきます。）

ランチョンセミナー1 11:45～12:45 301・302

（ソフトバンク株式会社・株式会社日本エンブレース 共催）

つながろう！完全非公開型 多職種連携 SNS

～実践型ワークショップで、明日から地域包括ケアに即活用～

講師 伊東 学 株式会社日本エンブレース代表取締役

司会 荻葉 敦史 ソフトバンク株式会社ヘルスケアプロジェクト推進室マネージャー

多職種連携SNS「メディカルケアステーション(MCS)」について、サービス・事例紹介、ハンズオン体験を通じて、地域包括ケアにおける多職種連携に向けて身近な活用方法を考える。

ランチョンセミナー2 11:45～12:45 304

（東洋羽毛工業株式会社 共催）

健康長寿と睡眠 ～より健康に、生き生きと毎日を過ごすための睡眠6箇条～

講師 金子 勝明 一般社団法人日本睡眠教育機構認定睡眠健康指導士

良質な睡眠がとりにくい現代。より健康に、より生き生きと毎日を過ごすために、健康長寿の視点から良質な睡眠確保のための方策を考える。

共催アフタヌーンティーセミナー 14:00～15:00 304

（株式会社ナガセ東進ハイスクール 共催）

次代を担う専門職人材育成 ～産学連携における入学前教育へのチャレンジ～

講師 麻柄 真治 株式会社ナガセビジネススクール本部東進ハイスクール大学事業部本部長

座長 北山 三津子 岐阜県立看護大学看護学部地域基礎看護学領域教授

産学連携に繋がる入学前教育の取り組みの紹介を通じて、次代を担う専門職人材育成のあり方と今後の課題を考える。

指定集会1 14:00～15:20 318

（公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団 助成）

地域包括ケアシステムにおいて保健師が果たす役割を考える集会

～保健師がみる・つなぐ・動かす地域包括ケアシステムとは～

ファシリテーター 工藤 禎子 北海道医療大学看護福祉学部地域保健看護学講座准教授

「医療介護総合確保推進法」、平成25年保健師活動指針による、地域包括ケアシステムの推進に向けて、保健師全体に共通する役割と様々な場の特性に応じた役割をともに考える。

指定集会2 15:30～16:50 318

（公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団 助成）

孤独死ではない在宅ひとり死を考える集会

～どのような体制や仕組みがあれば在宅ひとり死は可能になるのか～

ファシリテーター 柄澤 邦江 長野県看護大学看護学部広域看護学講座講師

在宅ひとり死の現状や長野県南信地区の事例紹介を通して、地域における看護職の役割や支援について言語化し、地域に密着した保健・医療・介護・福祉のあり方について討議する。

8月2日(日)

教育講演Ⅰ 10:00～11:30 301

地域を基盤にした生涯にわたる健康づくりとソーシャルキャピタル

演者 山縣 然太朗 山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座教授

座長 荒木田 美香子 国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科教授

なぜ、いま、ライフコース・ヘルスケアなのか。その視点から求められる地域保健活動を探るとともに、ソーシャル・キャピタル醸成を通じた「健康づくりはまちづくり」の概念を概説する。

教育講演Ⅱ 10:00～11:30 302

高齢者の健康と社会的ネットワークの形成に関する地域介入

演者 芳賀 博 桜美林大学大学院老年学研究科教授

座長 小西 かおる 大阪大学大学院医学研究科地域ヘルスケアシステム科学研究室教授

住民主体で生活者の視点に立脚したアクションリサーチについてそのポイントを概説するとともに、高齢者の社会的ネットワーク形成に向けた介入プログラムの開発及び効果評価について論ずる。

ワークショップⅡ 10:25～11:40 318

災害に対する地域保健活動と学会の役割 ～原子力災害被災地域への発災後3年8か月時の訪問を通して捉えた地域保健活動の現状と課題の実際を踏まえて～

企画 平成24-26年度日本地域看護学会災害支援のあり方検討プロジェクト

委員長 宮崎 美砂子 千葉大学大学院看護学研究科地域創成看護学分野教授

被災現地への訪問を通して捉えた現状及び考察を基に、災害支援に対する地域看護学会としての役割について参加者と共に意見交換を行う。

会員報告会(表彰式) 12:00～12:50 311・312

ワークショップⅢ 13:00～14:30 302

地域の見える化と統計解析 ～地域看護学へのGISの応用～

演者 宮澤 仁 お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科准教授

座長 永田 智子 東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野准教授

地理情報システム(GIS)を用いた地域の健康課題の抽出と、それによる地域看護学への応用について、実例に基づいて参加者と共に展望する。

ワークショップⅣ 13:00～14:15 318

保健師の現任教育のあり方

～現任教育において修士課程修了生である保健師が果たす役割と大学院教育～

企画 平成24-26年度日本地域看護学会教育委員会

委員長 春山 早苗 自治医科大学看護学部地域看護学教授

修士号を有する保健師の役割と大学院教育のあり方について、地域の第一線の実践現場で働く修士号を有する保健師と管理職の報告に基づき展望する。

シンポジウムⅡ**13:00～14:30****301**

すべての子どもが健やかに育つために ～生涯に通じる子どものセルフケア能力の育成～

演者 朝倉 隆司 東京学芸大学芸術・スポーツ科学系養護教育講座教授
高橋 ゆきえ 前 横須賀市児童相談所所長
横山 美江 大阪市立大学大学院看護学研究科地域看護学教授
座長 大場 エミ 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会愛育推進部長，総合母子保健センター研修部長
北岡 英子 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科教授

「健やか親子 21」に掲げられた母子の健康格差是正に向けて，多様化・複雑化する現代における子どもの健やかな育ちを保障するための地域保健施策を考える。

共催ランチョンセミナー（先着順定員制で事前申込優先とさせていただきます。）**ランチョンセミナー3****11:45～12:45****301**

（ESRI ジャパン株式会社 共催）

地域看護における地理情報システム（GIS）活用のススメ
～自治体，教育機関，訪問看護ステーションのそれぞれの観点から～

講師 矢口 浩平 ESRI ジャパン株式会社ソリューション営業グループ
座長 岡本 玲子 岡山大学大学院保健学研究科看護学分野教授

地理情報システム（GIS）と事例の紹介を通じて，自治体，教育機関，訪問看護ステーションのそれぞれの観点から，地域看護における GIS の活用策を考える。

ランチョンセミナー4**11:45～12:45****302**

（一般財団法人電気安全環境研究所 共催）

高周波電磁界の健康リスク評価 ～WHOの国際電磁界プロジェクトを中心にして～

講師 大久保 千代次 一般財団法人電気安全環境研究所所長
座長 鳩野 洋子 九州大学大学院医学系学府広域生涯看護学講座教授

WHO 国際電磁界プロジェクトでの取り組みを通じて，携帯電話などの高周波電磁界の健康リスクについて考える。

スチューデントカフェ**14:30～15:30****316**

（日本看護系学会協議会 Nursing Science Café 事業 後援）

地域看護への招待 ～保健師・看護師・研究者が語る地域看護の実践とサイエンス～

司会 伊藤 絵梨子 横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野助教

次世代の看護を担う学生を対象に，保健師・訪問看護師・看護学研究者による語りから，地域看護の実践とサイエンスの連動性およびその魅力を伝える。

市民公開講座**15:00～16:00****301**

（公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団助成，横浜市立大学エクステンション講座共催）

遺品整理の最前線 ～命綱としての地域コミュニティ～

講師 小根 英人 一般社団法人遺品整理士認定協会副理事長

座長 有本 梓 横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野准教授

高齢化の急速な進展と核家族化に伴い，需要の高まる「遺品整理」の最前線を紹介し，孤立死問題の命綱としての地域コミュニティについて市民とともに考える。

日本地域看護学会第18回学術集会 タイムテーブル

第1日目：8月1日(土曜日)

場所	8:30	9	10	11	12	13	14	15	16	17
受付 総合案内	8:30									
クローク										
書籍販売										
特別プログラム ランチョンセミナー										
301 +302										
303										
304										
317										
318										

時間	内容	場所
8:45-17:00	受付	フオワイエ
8:45-17:00	クローク	フオワイエ
12:00-17:00	書籍販売	フオワイエ
9:40-10:20	開会式 学術集会 会長講演	301 +302
10:30-11:30	理事会企画 セミナー	301 +302
11:45-12:45	ランチョン セミナー1 (ソフトバンク)	301 +302
13:00-14:00	特別講演	301 +302
14:10-15:40	シンポジウム I (人口減少社会)	301 +302
12:00-17:00	企業展示	303
12:00-14:10	ポスター貼付	303
14:10-16:40	一般演題 ポスターセッション 1~11	303
16:40-17:00	ポスター 撤去	303
17:00-17:30	ポスター 貼付	303
11:45-12:45	ランチョン セミナー2 (東洋羽毛)	304
12:00-12:50	拡大編集 委員会	304
14:00-15:00	アブストラク セミナー(ナガセ)	304
15:10-16:40	ワークショップ I (質的研究)	304
14:00-15:15	自由集会1 (ArcGIS)	317
15:25-16:40	自由集会2 (修士課程保健師教育)	317
14:00-15:20	指定集会1 (地域包括ケア)	318
15:30-16:50	指定集会2 (在宅ひとり死)	318

懇親会 場所：ダンゼロ 時間：18:00-19:30

第2日目：8月2日(日曜日)

場所	8:30	9	10	11	12	13	14	15	16	
受付 総合案内	8:30-15:30 受付									
クローク	8:30-16:00 クローク									
書籍販売	9:00-15:00 書籍販売									
特別プログラム ランチョンセミナー 市民公開講座	301	10:00-11:30 教育講演 I (生涯にわたる健康づくり)	11:45-12:45 ランチョンセミナー3 (ESRシヤパン)	13:00-14:30 シンポジウム II (子どもの健康)	15:00-16:00 市民公開講座					
特別プログラム ランチョンセミナー	302	10:00-11:30 教育講演 II (高齢者の健康)	11:45-12:45 ランチョンセミナー4 (電磁界センター)	13:00-14:30 ワークショップ III (GIS)					閉 会 式	
企業展示 一般演題	303	9:00-15:00 企業展示								
スチューデントカフェ	316	8:30-9:00 ポスター 貼付	9:00-11:30 ポスターセッション 12~22	11:30-12:00 ポスター 撤去	12:20-13:00 ポスター 貼付	13:00-15:00 ポスターセッション 23~32	15:00-15:30 ポスター 撤去	14:30-15:30 スチューデント カフェ		
自由集會	317	9:00-10:15 自由集會3 (退院支援教育)	10:25-11:40 自由集會5 (青葉保健師)	9:00-10:15 自由集會4 (住民参加型地域アセスメント)	10:25-11:40 ワークショップ II (災害支援)	13:00-14:15 自由集會6 (フォトボイス)	14:25-15:40 自由集會7 (オープンGIS)			
ワークショップ 自由集會	318					13:00-14:15 ワークショップ IV (保健師現任教育)	14:25-15:40 自由集會8 (公衆衛生看護教材)			

会員報告会 場所:311・312 時間:12:00-12:50